






*「学校給食記念日」1月24日は、第二次世界大戦中後、学校給食が再開されたことを記念する日です。

 	會津藩校 日新館と	<h1>学校給食の歴史</h1>	 
<p>1803年</p>  <p>1868年</p>	<p>會津藩校日新館で15才以上の男子に昼食（給食）が提供された。 （食事は、主食は3～4分づきの麦ご飯に、野菜の煮物や漬け物にみそ汁など、一汁一菜が基本だった。）</p> <p>* 学制発布以前にさかのぼれば、日本最初の学校給食は會津藩校「日新館」の給食とされています。 「教育は百年の計にして會津藩の興隆は人材の育成にあり。」と、人材育成を目標に1803年、文武の両教科を教授する総合学校「日新館」ができました。 藩の給食は、毎日600人分くらいは作られていたようです。</p>		
<p>1889年 (明治22年)</p> <p>1926年 (昭和元年)</p> <p>1943年 (昭和18年)</p> <p>1946年 (昭和21年)</p> <p>1952年 (昭和27年)</p>	<p>【一般的には、日本の学校給食の始まりは明治22年からといわれています。】</p> <p>山形県鶴岡町の忠愛小学校で、弁当を持ってこられない子供たちのために給食が始まり、全国に広まった。（おにぎり、漬け物、焼き魚などだった。）</p> <p>体の弱い子供や学校に通う子供を増やすため、学校給食が推進された。</p> <p>食料不足で学校給食が中止となった。</p> <p>救済団体の物資（脱脂粉乳、小麦粉など）で、関東地域で給食が再開された。</p> <p>パン給食など全国で学校給食が広まり、昭和29年には 学校給食法 ができた。</p>		

「学校給食法」って？

(この法律の目的)
 第一条 この法律は、**学校給食が児童生徒の心身の健全な発達に資するものであり、かつ、児童及び生徒の食に関する正しい理解と適切な判断力を養う上で重要な役割を果たすものであることにかんがみ、学校給食及び学校給食を活用した食に関する指導の実施に関し必要な事項を定め、もって学校給食の普及充実に及び学校における食育の推進を図ることを目的とする。**

(学校給食の目標)
 第二条 学校給食を実施するにあたっては、義務教育諸学校における教育の目的を実現するために、下に掲げる目標が達成されるよう努めなければならない。

学校給食で達成したい目標です。

